

公 告 第 1 号  
平成27年2月18日

次のとおり一般競争入札に付するので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6第1項に基づき公告する。

熊本県後期高齢者医療広域連合  
広域連合長 大 西 一 史

1 概要

- (1) 件 名 熊本県後期高齢者医療広域連合事務用複合機賃貸借及び保守契約
- (2) 物件の内容 別添「複合機の賃貸借仕様書」のとおり
- (3) 納入期限 平成27年3月31日（火）
- (4) 入札方法 一般競争入札

2 入札参加に必要な資格に関する事項

次に掲げる条件を全て満たす者であること。

- (1) 熊本県が定める「物品購入契約等及び業務委託契約に係る競争入札参加者の資格等に関する要綱（平成18年熊本県告示第521号）」による審査のうえ、入札参加資格を有すると決定された者のうちA又はBランクに格付けされる者
- (2) 地方自治法施行令第167条の4第1項の規定に該当しない者
- (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）第17条又は民事再生法（平成11年法律第225号）第21条の規定による更生手続又は再生手続の開始の申立てがなされた場合は、更生計画の認可決定又は再生計画の認可決定がなされている者
- (4) 熊本県後期高齢者医療広域連合が行う契約等における暴力団等排除措置に関する事務取扱要領第2条第5号に規定する暴力団等関係者ではない者

3 入札説明書の交付

入札説明書の交付は、次のとおり行う。

(1) 交付期間

平成27年2月18日（水）から平成27年2月26日（木）までの午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで（土日、祝祭日は除く）

(2) 交付場所

熊本市東区健軍2丁目4番10号 熊本県市町村自治会館本館2階  
熊本県後期高齢者医療広域連合 総務課 企画財務班  
電話番号 096-368-6511

4 入札参加申請書の提出等

入札参加希望者は、入札説明書の交付を受けた後、入札参加申請書の提出にあわせて入札参加資格を有することを証明するため、入札説明書に掲げる書類を提出し、入札参加資格の有無について確認を受ける必要がある。

(1) 提出期間

平成27年2月18日(水)から平成27年2月26日(木)までの午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで(土日、祝祭日は除く)

(2) 提出場所

〒862-0911

熊本市東区健軍2丁目4番10号 熊本県市町村自治会館本館2階

熊本県後期高齢者医療広域連合 総務課 企画財務班

電話番号 096-368-6511

(3) 提出方法

上記提出場所へ持参すること。

(4) 提出部数

1部

5 入札説明に関する質問について

入札説明会を行わない。

入札に関する質問がある場合は、平成27年2月18日(水)から平成27年3月5日(木)午前11時までに質問書(様式第6号)により電子メールにて提出すること。送付先の電子メールアドレスはkoukikoureisya@kumamoto-kouiki.jpとする。

6 入札書の提出場所等

(1) 契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先

熊本市東区健軍2丁目4番10号 熊本県市町村自治会館本館2階

熊本県後期高齢者医療広域連合 総務課 企画財務班

電話番号 096-368-6511

(2) 入札の日時及び場所並びに入札書の提出方法

① 日 時 平成27年3月12日(木) 午前10時

② 場 所 熊本市東区健軍2丁目4番10号 熊本県市町村自治会館本館2階  
熊本県後期高齢者医療広域連合会議室

③ 入札方法 入札場所へ持参すること。

(3) 入札書の記載について

入札書の日付については、開札の日を記入すること。(入札書を記入した日を記入しないこと。)

7 その他

(1) 入札保証金

熊本県後期高齢者医療広域連合契約事務規則(平成26年規則第1号。以下「契約事務

規則」という。)第4条の定めるところにより、入札参加者が見積る入札金額の100分の5以上を納付すること。ただし、次に掲げる場合においては、入札保証金を免除する。

- ①一般競争入札に参加しようとする者が保険会社との間に広域連合を被保険者とする入札保証保険契約を締結したとき。
- ②一般競争入札に参加しようとする者が過去2年間の間に国又は地方公共団体と種類及び規模を同じくする契約を2回以上にわたって締結し、かつ、これらを全て誠実に履行した者であり、その者が契約を締結しないこととなるおそれがないと認められるとき。
- ③前号に掲げる場合のほか、当該入札に参加しようとする者が契約を締結しないおそれがないと認められるとき。

## (2) 契約保証金

契約事務規則第28条の定めるところにより、落札者は落札金額の100分の10以上の契約保証金を契約締結のときまでに納付すること。ただし、次に掲げる場合においては、契約保証金を免除する。

- ①契約の相手方が保険会社との間に広域連合を被保険者とする履行保証保険契約を締結したとき。
- ②契約の相手方が過去2年間に国又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を数回以上誠実に履行した者であり、その者が契約を履行しないこととなるおそれがないと認められるとき。

## (3) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者による入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

## (4) 契約書の作成

発注者が作成する。

## (5) 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者とする。

ただし、落札となるべき同価の入札をした者が2者以上あるときは、直ちにくじ引きを行い落札者を決定する。

## (6) 入札書の記載金額

入札金額は、入札金額計算書に基づき算出した複合機の賃貸借料金及び保守料金の60か月あたりの総価とする。なお、総価には「複合機の賃貸借仕様書」に示す一切の費用を含むものとする。

入札書記載金額は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、消費税及び地方消費税を含まない金額を入札書に記載すること。

## (7) 入札結果の公表

入札参加者全ての商号及び入札価格は落札者決定後、本広域連合のホームページで公表する。

別添

## 複合機の賃貸借仕様書

### 1 複合機の機種機能

複合機は、別紙1に掲げる仕様以上の機能を有する機種とし、新造品であること。

### 2 賃借料及び保守料に含まれる経費

賃借料及び保守料には、それぞれ次に掲げる経費を含むものとする。

#### (1) 賃借料

既存の複合機の撤去、搬出、処分、及び新規複合機の搬入、設置、設定、賃貸借期間満了時の撤去、付保する動産総合保険等に要する一切の経費

なお、リモートサービス機能を有する複合機については、当該経費も含むものとする。

#### (2) 保守料

修繕、トナー交換及び消耗品（用紙及びステープルを除く。）の供給に要する一切の経費。ただし、ネットワーク機器に係る消耗品等は保守の対象外とする。

### 3 搬入、設置、撤去、設定作業

- (1) 既存の複合機3台を撤去、搬出、処分し、新しい複合機を搬入、設置、組立て、既存のネットワークと接続を行い、必要な設定を行うこと。また、HUB等必要な機器を準備すること。
- (2) ネットワークプリンタ、スキャナが機能するために必要なソフトウェア、ドライバ（以下「ソフトウェア等」という。）の入ったCD-ROM、ネットワークプリンタ設定マニュアル、ネットワークスキャナ設定マニュアル等を設置所属に納入し、接続するLANパソコンへのソフトウェア等の導入及び設定を行うこと。
- (3) ネットワーク接続後、設置所属の指定する社内LANパソコン1台以上を使用し動作確認を行うこと。
- (4) ファクシミリ機能付きの機種の場合、既存設置機種に接続しているファクシミリ回線を接続すること。また、既存設置機種に登録されている電話帳等の情報を更新機種へ移行すること。
- (5) 複合機1台につきCD-ROM及び各マニュアルを各1部納入すること。搬入後、設置所属の担当職員に、ソフトウェア等のインストール作業、社内LANパソコン及び複合機の設定並びに操作に関する説明を行うこと。その際、省資源に有効な機能等は必ず説明すること。
- (6) 標準システム及びレセプトシステムのネットワーク及び端末設定については契約対象外とするので、(5)とは別にCD-ROM及び各マニュアル各2部を契約締結後速やかに納入すること。
- (7) 契約対象及び契約対象外の設定項目は次のとおりとする。その他、仕様書に定める機能を発揮するために必要な設定を行う。

	モノクロ複合機	カラー複合機
契約対象となる設定項目	<p>全職員のグループウェア端末33台とネットワーク接続を設定し、各端末にドライバーインストールを行う。また、グループウェアでスキャナーが使用できるように設定を行う。</p> <p>必要に応じてネットワーク機器を追加する。</p>	<p>全職員のグループウェア端末33台とネットワーク接続を設定し、各端末にドライバーインストールを行う。</p> <p>標準システムに接続できるように、またUSB2.0でレセプトシステムに接続できるように、必要に応じてプリントサーバ等のネットワーク機器を追加する。</p>
契約対象外の設定項目	<p>標準システム端末27台と物理的に独立したネットワーク接続を行い、各端末にドライバーインストールを行う。(標準システム機器保守業務受託者が実施)</p>	<p>既存の標準システム端末21台に加え、新たに端末6台のネットワーク接続を追加設定し、全ての端末にドライバーインストールする。また、スキャナー機能を使用する標準システム端末には必要なドライバー等をインストールする。(標準システム機器保守業務受託者が実施)</p> <p>現在USB接続しているレセプトシステムにプリントサーバを加え、端末3台とネットワーク接続を新たに設定する。 (熊本県国民健康保険団体連合会情報システム課が実施)</p>

#### 4 保守及び維持管理業務の内容

(1) 保守対応時間は、熊本県後期高齢者医療広域連合の開庁日の午前9時から午後5時までとする。

※熊本県後期高齢者医療広域連合の開庁日・・・土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日及び12月29日から翌年1月3日までの日を除く日

(2) 保守員は複合機が常に良好に使用できる状態を維持する能力を有した専門の技術員とする。

(3) 複合機の使用頻度に応じ、故障が生じないように必要に応じて点検整備作業を行うこと。

(4) 修理点検依頼があった場合、連絡を受けてから原則として60分以内に作業を開始すること。

(5) 頻繁に故障が生じ正常な状態で使用できない複合機に対しては、受注者の負担により速やかに代替機を配置すること。

(6) トナーカートリッジ（トナーボトル）等の消耗品は、不足が生じないように補充をすること。

(7) 使用済トナーカートリッジ（トナーボトル）の回収は速やかに行い、回収後は環境

に配慮した取組を行うこと。

- (8) 設置先の複合機の状況を常に把握し、必要に応じて設置所属に報告するとともに、設置所属職員に操作指導をすること。

## 5 使用予定枚数

平成 27 年度以降の使用予定枚数

機 器	種 類	1 か月あたり使用予定枚数
モノクロ複合機	モノクロコピー／プリント	28,000 枚
カラー複合機	モノクロコピー／プリント	15,000 枚
	少数色コピー／プリント	0 枚
	フルカラーコピー／プリント	2,000 枚
	計	17,000 枚

※予定枚数は使用実績に基づき算出したものであるが、入札金額を算定するために提示するものであり、契約期間における使用枚数を保証するものではない。

## 6 設置場所

複合機の設置場所及び各端末の配置状況は別紙 2 のとおり。

## 別紙1

機 器	モノクロ複合機	カラー複合機
最大原稿サイズ	A 3 以上	
最大複写サイズ	A 3 以上	
最小複写サイズ	A 5 以下、手差しでハガキ、封筒も可能	
複写倍率	3 段階以上の縮小及び3 段階以上の拡大固定倍率、25～400%のズーム機能の両方装備	
給紙トレイ	トレイ4 段（A 4、A 3、B 4、B 5）+手差しトレイ	
カラーモード	モノクロ	フルカラー、少数色、モノクロの3モード
モノクロ複写速度	A 4 6 5 枚/分	A 4 5 5 枚/分
フルカラー複写速度		A 4 5 0 枚/分
原稿読み取り機能	自動原稿送り装置、両面同時スキャン	
フィニッシャー機能	ソート、中綴じ、ステープル、2 穴パンチ、Z 折り、二折り	ソート、中綴じ、ステープル、2 穴パンチ、二つ折り、
	A 4 と A 3 が混在する原稿を印刷する場合でも、A 3 は Z 折りを 行い、A 4 と併せて自動でステープルやパンチ穴開けができること。 (モノクロ複合機のみ)	
スキャン機能	カラー scanner 形式。保存形式の指定（PDF ファイル、画像 ファイル）可能、パソコン共有フォルダ等へのデータ送信可能。	
	グループウェアで scanner 機能 が使えること。	標準システムで scanner 機能 が使えること。
プリンター機能	パソコン端末画面で両面印刷の指示が可能。	
ファクシミリ機能	必要（3 G 回線）	不要
対応 OS	Windows 7	
インターフェイス	二つ以上のネットワークポート、一つ以上の USB ポートを有すること。	
	① Ethernet 100BASE-TX / 10BASE-T=グループウェア用 ② Ethernet 100BASE-TX / 10BASE-T=標準システム用 ③ USB2.0=使用しない	① Ethernet 100BASE-TX / 10BASE-T=標準システム用 ② Ethernet 100BASE-TX / 10BASE-T=グループウェア用 ③ USB2.0=レプトシステム用
	各ネットワークは物理的に独立し、HUB やケーブルの混線防止策 を講じること。レプトシステムにはプリントサーバを追加する など措置を講じること。	

